

被告「元JR東労組東京地本執行部ら54名」は損害賠償として 2250万円の支払い義務があることを認める!

JR東労組は、元JR東労組東京地本役員らに対する損害賠償訴訟(令和2年(ワ)第7573号)を行っていましたが、(敬称略)中山貴宏、細谷浩司、関昭生、田中正文、江川秀樹、大澤昭彦、野村泰造、小山洋、渡辺健太郎、七島善久、阿部正明、内田篤史、松崎大樹、鳩貝雄一、大川順也、山中靖弘、川上浩一、佐々木誠、久保田勝博、櫻井清、辻正将、柴山明、松田守、廣川尚彦、橘木茂伸、木村亮大、猪瀬努、大湯健司、秋川真澄、佐藤州作、小野寺一彦、松田和久、荒井清海、坂本豊、園部枝里、福田健之、林翼、平松祐樹、伊勢田和己、猪俣利行、原田昭、安部駿佑、岩田哲郎、和田寛、長島茂、畠山浩信、宮澤和真、結城政雄、大沼雅徳、菅原光弘、世良隆次、浅見祐樹、松崎顕、田中尚幸と2022年11月14日、和解が成立しました。



被告ら54名は、損害賠償債務としてJR東労組に2250万円の支払い義務があることを認め、12月21日、JR東労組に和解金を支払いました。

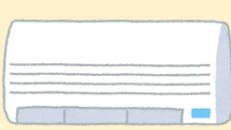
JR東労組が損害賠償を求めた主な内容

組合員に報告しよう

- ① 脱退直前の2019年12月30日、旧東京地本が地本雇用エルダー3名(勤続2年~3年)に対し、不当に計約2728万円の退職金を支払った。
- ② 脱退直前の2019年12月12日、旧東京地本が連帯活動基金から役員手当310万を不当に支払った。
- ③ 脱退直前の2019年11月から、旧東京地本が『慶作舎』と『縁樹の家』に組合に不必要な物を購入した。

■「慶作舎」約165万円 (2019/12/16~2020/1/22)

スリッパ5,250円/カーテン等58,905円/シューズラック等12,672円/掃除機等113,509円/シーツカバー等52,277円/スリッパ7,947円/シーツカバー等13,992円/箸330円/浄化水槽13,860円/クリーニング代21,000円/ガソリン代3,560円/HDMIケーブル等7,850円/エアコン2台244,000円/LED工事一式56,000円/LED工事一式104,880円/洗濯機83,700円/冷蔵庫183,550円/テレビ68,800円/テレビスタンド15,500円/熟成窯14,452円/コップ6個660円/タンブラー12個1320円/ポスト27,968円/長机10台、椅子30脚352,000円/クリーニング代20,500円 etc



脱退直前にこんなことやってたの?

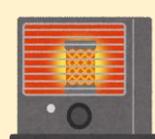


■「縁樹の家」約460万円 (2019/11/20~2019/12/26)

急速冷蔵庫535,573円/除雪機650,000円/草刈り機3台135,000円/草刈り機替刃6枚24,000円/チェンソー2台106,000円/チェンソー替刃2枚14,000円/非常用発電機198,000円/真空包装機59,000円/軽トラック410,000円/軽トラック510,000円/スタッドレス8本60,000円/ガス、ストーブ、焚火台、テーブル、椅子等245,840円/羽毛掛布団8枚200,000円/敷布団8枚160,000円/枕8枚52,800円/ウール毛布8枚80,000円/カバー類120,000円/ジンギスカン鍋8,400円/ガス整備119,790円/シンク取付工72,000円/かんじき22,000円/軽トラック自動車保険(2台)38,200円、53,450円/ストーブ97,040円/味の素、三温糖、日高昆布、米袋、石油ストーブ、コピー用紙、ごみ袋、洗剤等173,678円/無印良品(さいたま新都心店)品代53,260円/ダイソン掃除機63,602円/ポリタンク4,400円/灯油7,200円/スノーダンプ5個36,420円/台所関係45,200円/冷凍庫165,900円 etc



買った物品は1つも東京地本にないよ!



分裂組合の組合員が「いつまで東労組にいるのか?早くこっちに来い」と言っていることが発覚
分裂組合の組合員が行った事実を組合員へ伝えよう!